

# 入試体験談

## 教えて！ どうして先輩は東北大に！？

皆さんこんにちは🌻

この度は東北大学医学部オープンキャンパス2022にご参加いただき誠にありがとうございます。この資料では東北大学医学部医学科に在籍する先輩達が、いかにして受験を乗り越え合格をつかみ取ったのかを紹介します！！

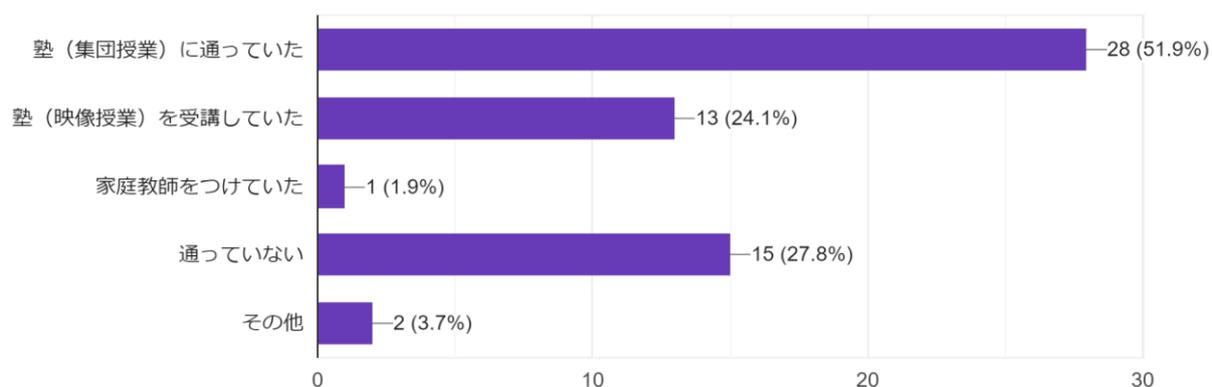
ぜひ今後の勉強スタイルや日々の生活の参考にしてみてください！！

※このアンケート結果はアンケートに応じてくれた一部の学生の結果であり、在学者全体でみた実態と誤差がある場合があります。また、合格を補償するものではありませんのでご注意ください。

### CHAPTER1 高校時代の過ごし方

高校時代学習塾等に通っていましたか？

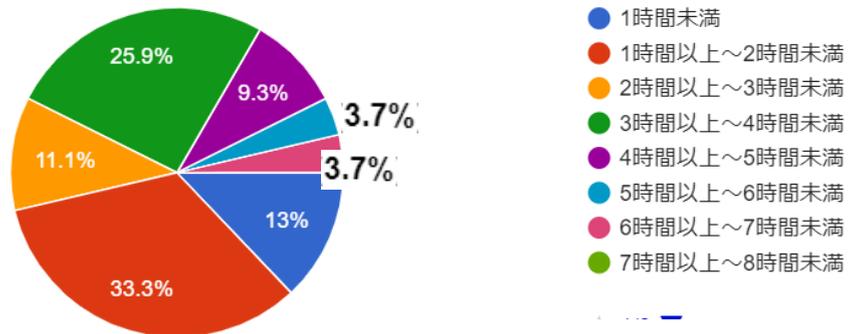
54件の回答



- ・約7割の人たちが学校以外に学習する場を設けていたことが分かります
- ・一方約3割の人は学校の授業をベースに足りない部分を自習でまかなっていたと思われます

高校時代（1, 2年生の時）の平日、平均してどれくらい勉強していましたか（学校の授業除く、塾等は含める）

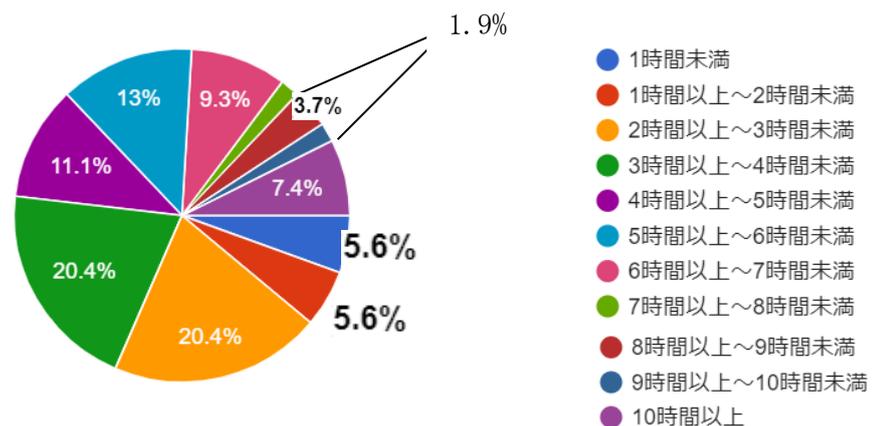
54 件の回答



高1, 2年次の平日の平均勉強時間になります。多くの方は1時間～4時間となっていることが分かります。今回のアンケートでは7時間以上と答えた人はいませんでした。

高校時代（1, 2年生の時）の休日、平均してどれくらい勉強していましたか（塾等は含める）

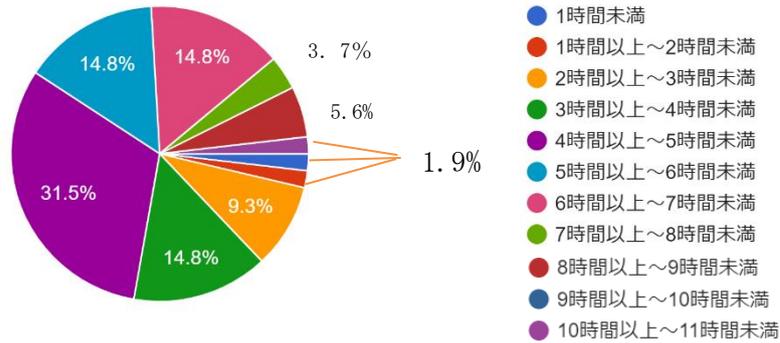
54 件の回答



続いて高1, 2年次の休日の平均勉強時間になります。平日は1～4時間平均が過半数であったのに対して休日では2～5時間が過半数となり、増加分は1時間となっていることが分かります。

また、平日では見られなかった7時間以上の勉強時間の人も見られます。

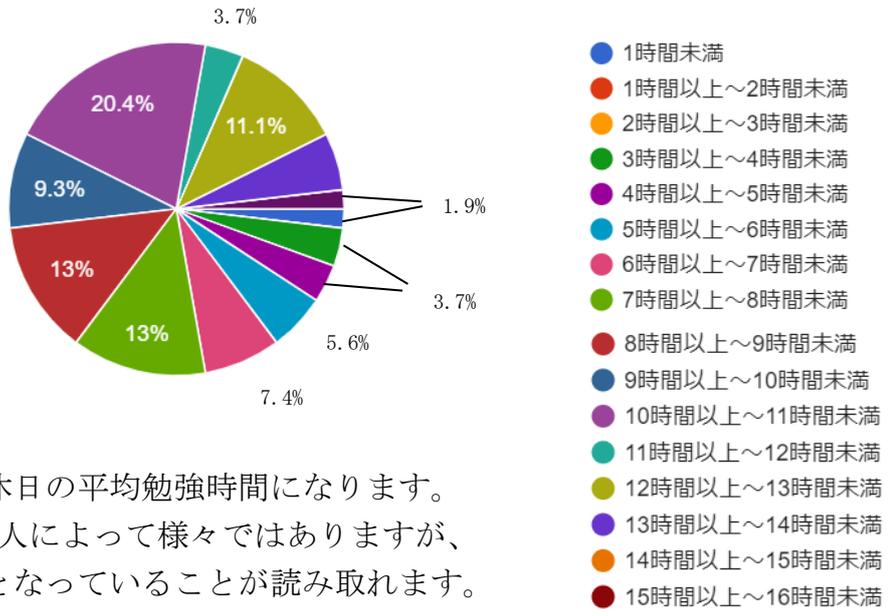
高校時代（3年生の時）の平日、平均してどれくらい勉強していましたか（学校の授業は、除く、塾等は含める）



次に高3年次の平日平均勉強時間のグラフです。3～6時間が過半数となっていることが読み取れます。高1，2年次と比較すると、明らかに学習時間が長くなっていることが読み取れます。

高校時代（3年生の時）の休日、平均してどれくらい勉強していましたか（塾等は含める）

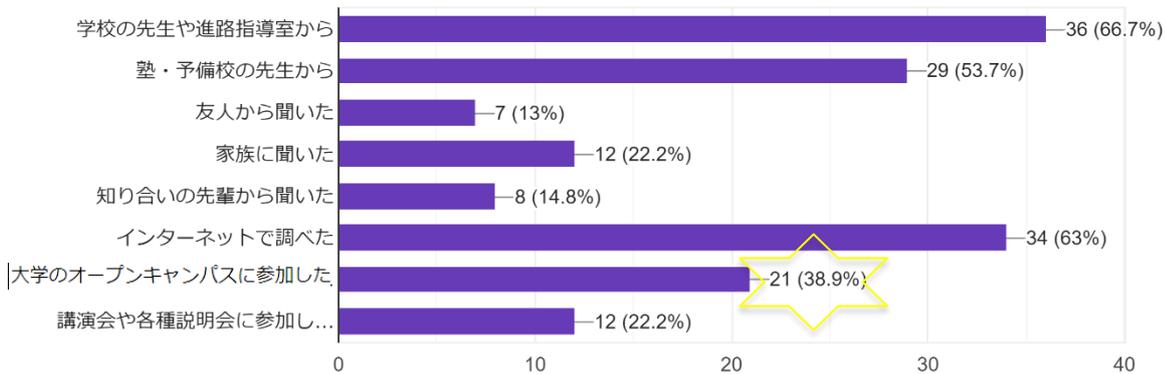
54 件の回答



こちらが高3年次の休日の平均勉強時間になります。勉強時間が幅広く、人によって様々ではありますが、7～11時間が過半数となっていることが読み取れます。高1，2年次に比べると大幅に勉強時間が延びている事が読み取れます。

## 受験情報をどのようにして調べていましたか

54件の回答



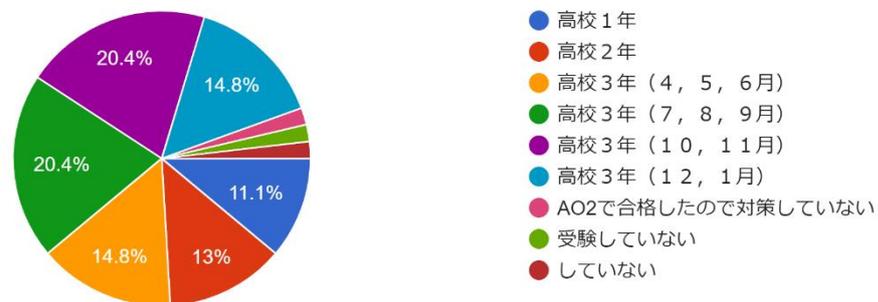
こちらは先輩達が皆さんと同じ高校生の頃、どのようにして情報を得ていたかのアンケート結果です。（複数回答）大体の人は学校や塾、インターネットを通して受験の情報を得ていたことが分かります。オープンキャンパスを通じて情報を得た、という回答も多くあり、皆さんにも今回のオープンキャンパスを通じて多くの事を知って頂けたら幸いです。

## CHAPTER2 共通テストについて

続いては1次試験（共通テスト）に関するアンケート結果をご紹介します

### 共通テスト（センター試験）対策はいつから始めましたか

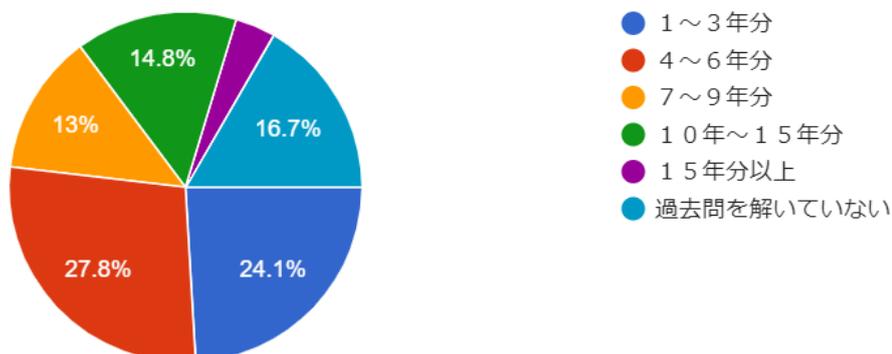
54件の回答



まずは共通テスト対策を始めた時期に関してです。多くの人は高3年次に対策を始めたとのこと。さらに詳しく見ていくと、高3の夏以降に始めた人が過半数という結果でした。

## 共通テスト（センター試験）の過去問は何年分取り組みましたか

54 件の回答

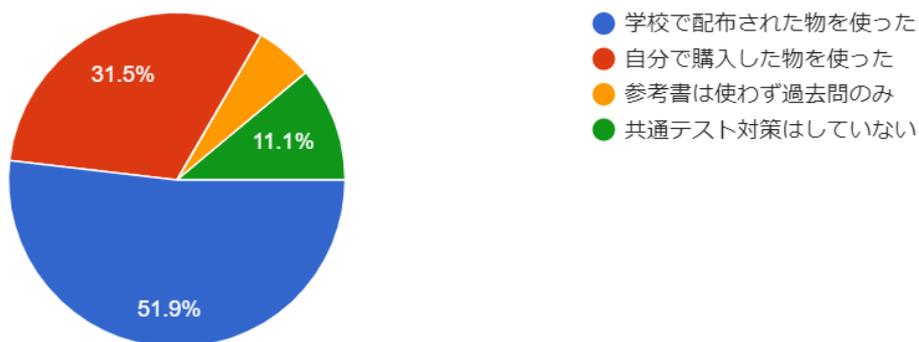


こちらは共通テストの過去問をどれだけ解いたかに関する結果です。

1～3年分が24.1%、4～6年分が27.8%でここまでで過半数となっています。対策を始める時期が直前ということで、量もそこまで多くはない印象です。また、共通テストが2021年度から始まったということもあり、過去問をあまり使わなかったことも考えられます。

## 共通テスト対策の参考書等（練習問題や予想問題）を使いましたか？

54 件の回答



そこで過去問以外の予想問題等を使ったかのアンケート結果がこちらです。8割近い人が何らかの対策テキストを使ったと答え、さらにそのうちの多くは学校で配布されたものを使ったようです。

自分で参考書を購入した人のお勧めの参考書・コメントを以下に紹介します。

- ・大学入試センター試験過去問題集（駿台）
- ・共通テスト集中講義地理B(旺文社)
- ・漢文早覚え即答法、共通テスト実践模試（Z会）
- ・センター試験必勝マニュアル（現、共通テスト必勝マニュアル、数学）
- ・教学社の「共通テスト過去問研究」シリーズ
- ・社会科目は共通テストのみなのでセンター試験 倫理、政治・経済の点数が面白いほどとれる本等を使った。
- ・過去問以外は自分に合ったものを使ってください。演習したいのか、解説が欲しいのかでものは分かります。

最後に共通テスト対策のアドバイスをご紹介します

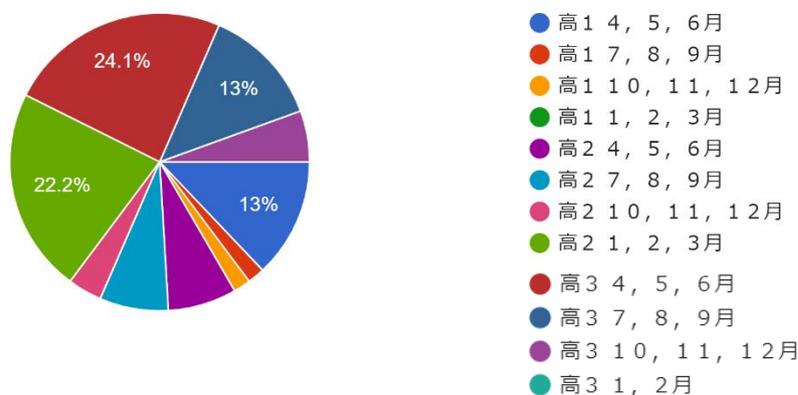
- ・数学は長文問題もあるので共通テスト形式に慣れる。
- ・問題用紙の余白の使い方を意識して勉強していた。裏紙に計算するのではなく、あえて狭いスペースを使って計算練習していた。
- ・国語過去問1日2長文は効果的だった。
- ・国語は、時間がかかってもいいから記述式だと思って解いて、自分の答えと合致する物を選ぶという練習をすると良いと思う。
- ・英語は文章量が多くなるが普段の自分の実力が反映されると個人的には思うので、二次試験対策で力をつけつつ速読の練習をやると良いと思う。時間配分を考えてやると良いと思う。
- ・英語長文のスピードを上げるために選択肢をあらかじめ見てから問題文を読む癖をつける。
- ・リスニングを毎日欠かさず30分はする。
- ・ラジオ英会話を聞けば、共通テストのリスニングレベルなら9割は取れます。
- ・社会や理科の暗記は早め早めにはじめるべき
- ・理科は二次試験対策だけでも大丈夫だと思うが原理を理解することも大事だと思う。

## CHAPTER3 二次試験について

次は東北大学の二次試験対策に関するアンケート結果をご紹介します。

二次試験対策はいつから始めましたか

54件の回答

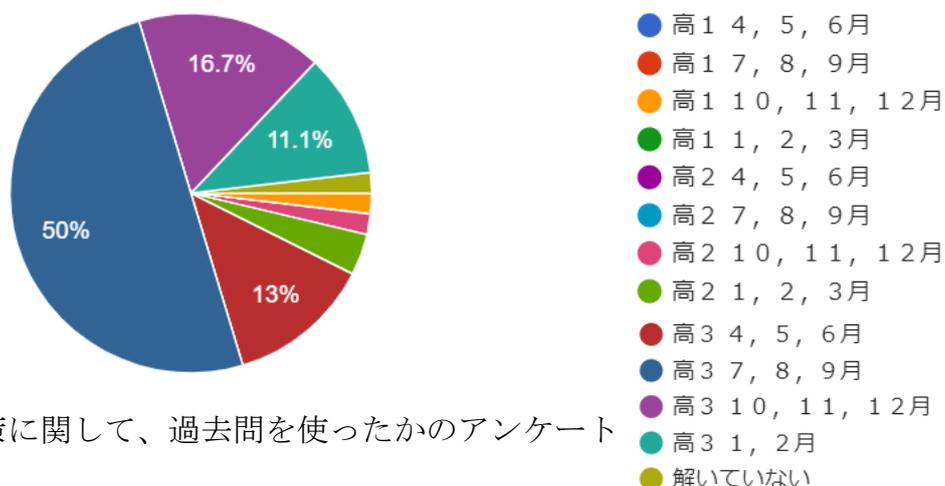


まず、東北大学の二次試験対策をいつ頃から始めたかに関するアンケート結果になります。高1の入学当初に始めた人が13%いますが、その後高2の12月まではあまり多くの人が受験を意識した対策には取り組んでいないことが読み取れます。

多くの人は高2の1~3月、学年が変わって3年生になった春から対策を始めていることが読み取れます。

東北大学の過去問をいつごろから解き始めましたか

54件の回答



続いては二次試験対策に関して、過去問を使ったかのアンケート結果です。

大半の人が高2の秋以降、その中でも最も多くの方が高3の夏から過去問を解き始めたことが読みとれます。

では過去問以外の勉強法はどうだったのかを以下に示します。

## 二次試験についてどのように学習していましたか

54件の回答



塾の教材を使用した人が最も多いという結果になりました。次いで自分で参考書を購入したという人が多い結果でした。具体的な参考書名をあげていただいた中から、一部を抜粋して紹介します。

### 〈数学〉

- ・1対1対応の数学（東京出版）
- ・理系数学 良問のプラチカ（河合塾シリーズ）
- ・新数学演習 大学への数学（東京出版）
- ・チャート（青、赤）（数研出版）

### 〈理科〉

- ・物理：名門の森（河合塾シリーズ）
- ・化学：化学新演習（三省堂）
- ・化学：重要問題集（数研出版）

### 〈英語〉

- ・鉄壁（英単語）（KADOKAWA）

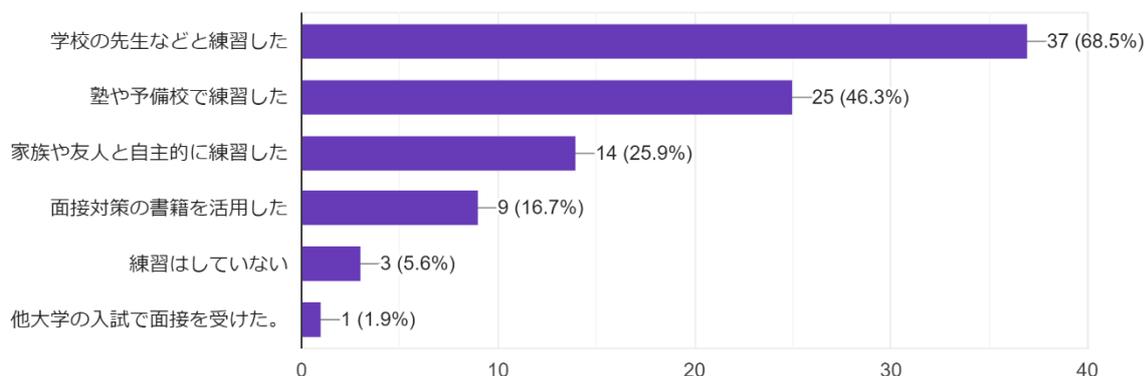
さらに二次試験対策のアドバイスを紹介します。

- ・数学は問題を見て解法がパッと浮かぶようになるまで繰り返し解く
- ・数学は東北大の数学を解くと良い。これをやっけてすぐ解けてしまう人は本番でも大丈夫だと思うので心配なら苦手分野中心に。
- ・数学で考え抜く癖をつけるために時間制限なしで解く日と、スピード重視で時間を決めて解く日を分けて、メリハリをつける。
- ・英語は構造を読み取れるようにパラグラフリーディングする
- ・長文で解いた問題を、復習として音読することで速読力や語彙力アップにつながる
- ・多大の過去問（旧帝）は難易度もちょうど良くいいトレーニングになるので、東北大以外の過去問も広く触れるのが良い
- ・理科は基礎知識を夏までに叩き込む
- ・化学の構造決定は少し難しいので何回も解いて慣れておいた方が良い。
- ・120分の中で2科目それぞれにどのように時間配分するのか戦略立てるのが良い。
- ・同じ問題集を繰り返し解くことでも十分力がつく

## CHAPTER 4 面接試験・志望理由書について

### 面接試験に関してどのような対策をしましたか

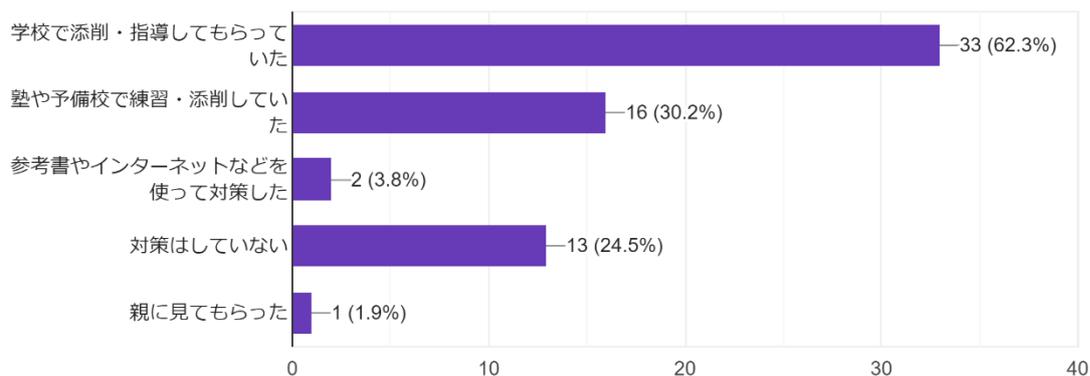
54件の回答



まずは面接試験に関してです。医学部受験では避けて通れない試験科目ですが、どうやって対策すればいいかわからないという人も多いと思います。上図をみると、先輩達は学校の先生などと練習したり塾や予備校で練習したという人が多数でした。

### 志望理由書に関して対策や練習はしましたか

53件の回答



次に志望理由書に関してです。面接練習に続き多くの人が学校や塾で添削指導してもらったという回答でした。やはり、ノウハウのある身近な人に助けて貰う手法が一般的と考えられます。以下にアドバイスを紹介します。

- ・新聞のオピニオンの欄や医療コラム欄（面接、小論文対策）を読む。医療ニュースについて調べておく。
- ・社会情勢を少しでも知っておくと、万が一の時に助かる。
- ・ボロが出るのが一番良く無いから、余計な嘘はつかない。
- ・緊張する人は何度も数をこなして慣れるしかない。
- ・自己の経歴を整理しアピールポイント、性格などを客観的に分析しておく
- ・なるべく多くの先生や知り合いにお願いして経験を増やす。
- ・志望理由書や面接に時間をかけすぎてもいけない（二次試験優先）のでほどほどに

## チャプター5 最後に

大学生の先輩達が今の皆さんに伝えたいメッセージを抜粋したのでぜひ参考に見てください。

受験勉強は、成績がなかなか上がらなかったり思うように進まなかったりして辛いこともたくさんあると思いますが、乗り越えた先には楽しい大学ライフが待っているのだから、踏ん張って最後まで粘ってください！食事と睡眠は削らない方が絶対良いです。応援しています！

伸びるタイミングは人それぞれです。最後に伸びる人もいますので、肩の力を抜いて、焦らずに頑張ってください。

是非とも本気になって、すべてを出し尽くすつもりで受験勉強してほしいです。どんな結果になろうとも、「あの時死ぬほど頑張った」という経験は何事にも代えられない大切なものになります。後悔の無いようにこの夏を過ごしてください。

部活を引退してから本格的に受験対策をして、かなり厳しいスケジュールになってしまったので、早いうちに少しずつ進めておくといいと思います。

受験だけに目を向けないでください。これはゴールではなくただの通過点です。この先の人生を見据えて受験に臨んでください。

全力で頑張れば、いつか努力は報われるから、今できる最大限の努力をすることが大事です、目標に向かって頑張ってください！

ここまで読んでくださった皆さんありがとうございました！！

冒頭でも注意いたしましたが、こちらは全て一例でありマネをしたからといって必ず成功するかは分かりません。自分にあった方法を見つけるためにも、多くのアドバイスや参考例を試してみてください！！

最後に筆者のアドバイス 日々の勉強や模試の結果などに一喜一憂することなく、合格へ向けて淡々と積み重ねることが大切だと思います。辛いこと、嬉しいこと全てを乗り越えて成長し、皆さんが志望校に合格することを心より応援しております 🍀